

# 内科



## おもな疾患

循環器・呼吸器（公害特診・酸素外来）・神経内科・消化器・内分泌・血液内科・腎臓内科・心療内科・膠原病内科・物忘れ外来  
その他、福島原発事故後の健診活動や肝炎訴訟に関する診察も積極的に行ってている。

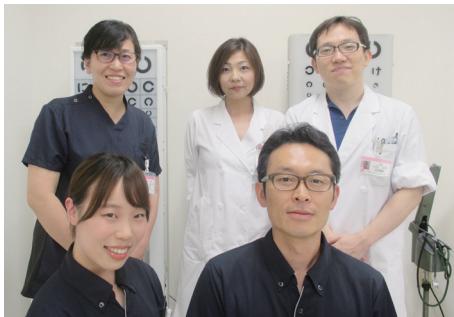
## 看護の内容

- ①禁煙外来者との関わり
- ②診察後のフォロー（後診）
  - ・生活指導や食事指導・癌告知後の傾聴
- ③インスリンや自己血統測定導入の指導・援助
- ④受付でのトリアージや症例の振り返り
- ⑤患者会との連携協力
- ⑥難聴者への顔写真対応取り組み
- ⑦ポートフォリオでの活動まとめ

## スタッフからのメッセージ

10代から60代という幅広い年齢層でコミュニケーション能力が磨かれる職場です。忙しい中でも、楽しくやりがいを持ちながら「患者の気持ちに寄り添う看護」を目指し日々奮闘しています。外来でのやりたい看護をイメージしモチベーションを高めながら看護師・診療補助者と共に頑張っています。外来看護を共に考え楽しく一緒に働いて見ませんか？スタッフ一同心待ちしております。

# 眼科



## おもな疾患

白内障、糖尿病性網膜症、緑内障など様々な疾患の方のフォローをおこなっています。白内障の手術は、年間450例以上行っており、多くの患者さまの生活向上に役立っています。高齢者の方だけでなく、若い方や子供さんも多く受診しています。

## 看護の内容

眼が不自由という事は生活の質を大きく左右します。身体障害の申請などによりどんな社会保障や社会資源が活用できるのか、一人ひとりにあった、適切なアドバイスが行なえるように、職員も日々学習しています。患者さまが安心して、継続した治療が受けられるよう、病棟とも連携して患者さまをサポートしています。

## スタッフからのメッセージ

眼は脳と密接関わっています。奥が深く、学べば学ぶ程、不思議な事や発見がありとても楽しい器官です。全身の状態を反映しますし、何よりも眼は日々の生活のためにはとても大切なところです。そんな大切な眼を守るため、医師・看護師・視能訓練士が力をあわせ、アットホームな雰囲気の中で楽しく働いています。

# 小児科



## おもな疾患

気管支炎・肺炎・クループ・溶連菌感染症などの呼吸器疾患をはじめ、気管支喘息・アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患。その他、熱性痙攣・急性胃腸炎・川崎病・ネフローゼ症候群など。

## 看護の内容

一般外来：診察介助・点滴や血液検査等の処置  
専門外来：学校生活や服薬状況など日常生活のサポート、家庭での医療処置（インスリン・成長ホルモンの自己注射、吸痰など）の指導、予防接種、乳幼児健診を通して、健康の維持増進へのサポート、小児科病棟や地域（保健師や園・学校など）との連携

## スタッフからのメッセージ

小児科外来では急性期の疾患から、喘息・アレルギー・神経などの専門外来、予防接種や健診、病棟との連携など、様々な小児看護を学ぶ事ができます。  
小児科らしい環境の整備やプレパレーションにも取り組んでいます。  
明るく、やりがいのある職場です。